

須留が峰



校訓 「自立 協同 創造」
校是 「生きるとは 分かちあうこと」

養父市立養父中学校 学校だより
(令和7年9月30日) 第21号

学校教育目標「しなやかな強さをもち 協働的・創造的に活動できる生徒の育成」

第37回養父中学校体育大会

9月13日(土)、第37回養父中学校体育大会を比較的涼しい環境の中で無事に開催することができました。当日は、たいへん多くの保護者の皆様や地域の皆様に生徒たちの躍動する姿をご覧いただき、たいへん嬉しく思っています。また、閉会式どころか担当教員による諸連絡が完全に終わるまで見届けていただき、生徒、教職員ともに喜んでおりました。心から感謝申し上げます。以下に、体育大会に関する生徒の感想を一部掲載しますので、どうぞお読みください。



【1年生】

◆大縄跳びの練習の時、何度もひっかかってしまい、「もう跳びたくない」と思っていたら、3年生が「もうちょっと真ん中来てみて。」と教えてくれたり、「背中を押してあげるから、そのタイミングで入って。」と優しく言ってくれたりしました。また、跳べたら、「そうそう！いい感じだよ！」などとたくさんの声をかけてくれて、さすが養父中学校の3年生だなと思いました。最高の体育大会でした。

◆みんなの「努力」がすごかったです。特に、3年生がすごかったです。全校生を各ブロックでしっかりとまとめていたり、次の行動を考えて練習をしたりしていて、さすが3年生だと思いました。

◆最後を締めくくるダンスでは、自分の練習の成果を存分に出し切って踊れました。3年生ダンスを見て、2年後に踊るのが楽しみになりました。

◆自分ひとりで練習しているととても不安がありました。しかし、学校でみんなと一緒に練習していたら、少し自分に自信が持てるようになりました。みんなと一緒に練習していたら、不安よりも楽しい気持ちが勝っていました。

◆体育大会を通じて、ひとりひとりが大人に近づいたように思います。体育大会はテンポよく進んで、予定時刻よりも早く終わったようですが、みんなが集中してミスもなかったことが理由だと思います。みんなで声をかけ合えばテンポよく進むことが分かりました。

【2年生】

◆体育大会を通じて学んだことは、リーダーの指示をきちんと聞くことの大切さです。リーダーの指示を聞いて、「リレーの練習がしたい。」と意見を伝えました。すると、効率の良い練習ができて、1位にもなることができて、嬉しかったです。これからの学校生活では、指示をきちんと聞く、自



分の意見をしっかりと発言するなど、当たり前のようにあまり出来ないことを徹底していきたいです。

◆集団行動がとても大切だと思いました。ダンスや種目が変わる時の移動など一体感がないと、だらしないものになってしまいます。今回は、全校生が一体となっていることを感じる事ができて、頑張った良かったと思いました。

◆1週間くらいの練習で、たくさんの人と仲が深まりました。ダンスリーダーを中心に、悪いところをみんなで直し、体育大会ではとても良い演技になったと思います。どのブロックもみんなで協力して、最高の体育大会になりました。

◆1年生の頃の自分より2年生になった自分は成長できたと思います。だから、来年、3年生になった時は、最後の体育大会なので、悔いのないよう、最高の体育大会にしたいです。

◆体育大会練習を通して、これまであまりできていなかった返事などができるようになり、少し自信が出てきました。礼などもきちんと合わせ、授業でも綺麗な礼を続けることができています。

◆話を聞くことの大切さを学びました。先生などが話していることをしっかりと聞かないと、何時に集まるのかなどが分からないからです。

【3年生】

◆残念ながら最下位だったけれど、点よりも良いものが僕たちのブロックにはありました。団結力、これは僕たちが強かったのではないかと思います。みんなで協力してあきらめなければきっと成功するということが普段の学校生活でも生かしていきたいと思いました。

◆今年は、リーダーの指示を聞くだけでなく、最上級生として周りをまとめたり、指示を出したりすることを頑張りました。指示を出すのは得意ではないし、1年生には伝わらないこともたくさんあって大変だったけど、練習の時から本番の日まで頑張れたと思います。

◆メリハリの大切さを学びました。開会式や閉会式はしっかりと真剣に取り組む場面です。応援やダンスは盛り上がり楽しむことが大切です。今回はそのメリハリを全校生が意識して取り組むことができたので最高の体育大会になったのだと思います。

◆最初は、指示を出さないと動いてくれない人もたくさんいました。しかし、日がたつにつれて、3年生が指示を出す前に動いている人が増えていきました。これは、1・2年生が成長したからでもあるし、3年生が良い指示を出せていたからだだと思います。

◆結果的には、自分のチームは負けてしまったけど、それまでの練習でみんなと協力して頑張ったので、悔いのない中学校最後の体育大会となりました。最後の体育大会がこのような素晴らしい形で終わることができて本当に良かったです。次のイベントでも頑張りたいです。



【番外編】～ある保護者より～

「今年の体育大会は、生徒の一生懸命さが伝わってきて、保護者として胸が熱くなりました。先生方の指導のおかげだと深く感謝しております。」

「リレーで転倒しても必死でバトンをつなぐ生徒に、バトンを受ける生徒が『大丈夫!』のサインを全身で表していた姿に胸が熱くなりました。仲間を思う気持ち、最後まで全力を尽くす姿勢を先生方が指導してくださっているのですね。素晴らしい体育大会をありがとうございました。」

“いやいや、良き生徒に恵まれ、私たち養父中学校の教職員は幸せです。ありがとうございました。”(校長)